



もしも、趣味の定義が『時間』『お金』『情熱』を捧げるものだとするなら、さとし道史上最大のこじらせはJCである。なぜこじらせたのか？そう問われたのなら、こう答える。

みんなが居たから、先輩たちと出会うことができたから。街づくり活動を通して人を育てるJC。しかし私にとってスピードラーニング的な聞くだけで話せるようになるみたいに、みんなに会いたいから行って、そうしたら、街づくり活動になって、自分の成長につながっていったってそんな感じで、色々なことが自然に身に付いた！しかし、たくさん聴いたはずのJCクリードは未だ憶えていない。

楽しいことばかりではなかったな。辛いこと悲しいこと、涙を流すことだってあった。だが、仲間が居たから乗り越えられたし、それさえも糧として進むことができた。そんなJCから卒業といわれると、こじらせてる私にとってはJCロスがハンパない。昨日もやっさんがお店に来てくれた。委員会帰りのようだ。私がJCロスでどうにかってるんじやないかと心配してくれているに違いない。

今までご愛読有難うございました！いつかまた、皆さんに新しいこじらせを紹介できる日が来ることを願っております。

浅野の感想 ☆ 私が思うサトシさんの印象が「男気がある気難しいインテリ風男子」そんな自分をしっかり持っている彼には『さとし道』のタイトルが直ぐに浮かびました◎毎月、上がってくる原稿は常にサトシさん独自の汗臭さを感じました！（注意・悪口ではありません）そんなサトシさんともお別れの時が来ました(´;ω´;)ウウウ 12回ありがとうございました！ さようなら。



ひらまーちゃんが行く



さて、最後の行く！シリーズです！今月はどこに行ったかという皆様に見えるようなところには行ってない…

というわけで、今回は1年間ブロックに向出して岩手県を回ったことを書こうと思います！

皆様、ブロックの役員（副委員長以上）出向と聞くとやはり大変な役職と誤ってしまいます。ちなみに、私も去年の10月に初めてブロック役員を受けたときはそんな気持ちだったことを今でも覚えています。ちなみに、わかりやすく説明すると一般社団法人一関青年会議所（LOMと言います。ちなみに岩手県には13LOMあります。）は一つの独立した会社です。公益社団法人日本青年会議所は各LOMからお金（資本）をもらって運営しています。日本青年会議所の下には東北地区協議会、その下に各県のブロックがあります。その中の一つが岩手ブロック協議会です。各LOMより出向者を集めて運営しています。今年度、私は連携推進委員会に出向させていただきました。担当としては、各LOMの会員拡大の支援、全国一斉に行った憲法に関する国民討論会、JCカップU-11少年少女サッカー全国大会岩手ブロック予選大会、ブロック大会でのパネル展示、各地域市長選における公開討論会の支援、衆議院議員選挙の候補予定者の政策映像公開など多様な事業に携わらせていただきました。正直、議案書、報告書、議案書、報告書…そんなことに追われる毎日でした。しかしながら、出向は自分の成長にはもってこいでした！もちろん、他LOMの仲間が増えることはもとより、事業構築や議案書の精度などでも高めることができる貴重な成長の場でした！ちなみに、私に役員への依頼が来たときは、塾長が連携推進委員長のどちらかという選択肢でした。塾長はやはり、各LOMからの塾生を預かる役職であり、その志がある人しかやってはいけないという思いがありました。というより、連携推進のほうが楽かなと思ったのが連携推進を選んだ理由です！やはり、楽がしたい！正直な気持ちです！しかし、実際役職を請け負うと話と全然違う…事業が多すぎる。しかも、副委員長もいない…明らかに、同期の藤田甲之介（花巻から出向しているブロック専務）君に騙されました…というわけで、スタートした出向でした！でも、一関青年会議所の看板も背負っているという思いもあり、議案書の期限はしっかり守りました！ちなみに、会議の一週間前に議案送付であり、遅れた場合は上程取り消し…そんな厳しいところでした！まあ、そのぐらい守れないと事業なんか成功するわけないという高い志の現れだと思えます！私は、副会長にも恵まれ、皆様の支えと一緒に出向した足利直前がいたおかげで1年間岩手ブロック協議会に行っていきました！思い起こせば、駐車場誘導警備のために朝6時の宮古集合…そして、毎月各地域で開催される会員会議所会議の出席、花巻での約15回の役員会。仙台での会員拡大大会議、副会長との打ち合わせでの盛岡会議、各事業の準備での行脚、滞在時間5分の盛岡事務局など多くの時間とお金を使った出向でしたが、とても自分の成長につながる出向でした！

岩手ブロックに行ってきたよかつたこと、そんな思いが残る1年でした！皆様の支えのおかげで1年間まっとうできました！ありがとうございました！

ぜひ、皆様も機会があったら、一度でいいので出向を考えてみてください。いろいろなことを聞いていると出向したくないと思うかもしれませんが、自分で経験してみないとわからないと思います！出向というチャンスは実際そんなに多くないと思います。ぜひ、声がかかった時は、貴重な機会を大切に前向きに検討してみてください！

もし、私に出向の依頼がきたのならば、僕は1回出向させてもらったのでぜひ他の方に機会を与えてほしい！必ず言います！

1年間ありがとうございました！

浅野の感想 ☆ 8月号から内容充実のために連載をお願いし、今回で5回目となる平間さん。平間さんの原稿は常に誤字脱字だらけで要チェックでした…。しかも毎切日24時手前で「間にあった〜(#.＃)」的な安堵な表情（見てませんが絶対そう！）で毎度のように誤字脱字だらけの原稿を最後に上げてきましたね。見直してますか？していないでしょう。平間さんがパソコンを打つのが早いのは知っています。ブラインドタッチのつもりが存じ上げませんが、めちゃくちゃでした。そして早口でした。（あ。今は関係ない話でしたね）でも、そんな平間さんが大好きです♪ちゃんとできそうでできない愛されキャラ平間さん。今後の活躍をご期待します(#.＃)



ゆったのゆるゆる日記

JC卒業式、クリスマス会、忘年会とイベントの多い12月！

だが今年もあとわずかで終わってしまう!!!

今年1年を振り返ると楽しかったことや面白かったこと、辛かったこと、寝てしまったこと、色々なことがあったがあつという間の1年だったように感じられる！

この1年でやり残したことはあるが、充実した1年間だった(*^^*)♪

浅野の感想 ☆ ゆったの持つ、ゆるっとのんびりした肩に力の入らない日常を毎月ありがとうございました☆そして総務広報委員会として一年間ありがとうございました(´_ゝ) ☆ ゆった イェイだよ◎

理事長の今月の格言

メンバーの皆様へ

Thank you very much for your help in the past year

浅野の感想 ☆ 毎号、人生の指針となる格言をありがとうございました！いつも菅原公正理事長のひたむきな想いが伝わる格言でした☆この前話していた私・公正さん・徹君・大浪さんと4人でゴルフに暖かくなったら絶対行きましょね！で「俺120だよ」と根拠のないことを言っている徹君を見て笑ってやりましょ(＊艸)（私が一番笑われるかな…汗）

b y 62代理事長 菅原公正



委員会活動や例会の参加、事業の実施など

皆さんは、日々JC活動してますね。

私は仕事と同じくらいJC活動に熱を入れています。

私は昔、

「JCの活動だから適当でもいいや」

「締め切り過ぎたけど、まあいいや」

など、言ったこともありました。

今はちがいます。

仕事も大事。家庭も大事。JCも大事。

家族や会社のスタッフのためにも自分が成長しないとイケない

と日々思うようになりました。

JC活動にはたくさんの方の言い訳の機会があります。

でも、言い訳の機会が多いと自身の成長の機会も失われていきます。

折角入会したJCだから。

40歳までの限られた時間のJCなのだから。

嫌々よりは、自ら進んで行動した方が面白いですよ！

「自分の成長が地域の活力になると捉え、自分のこととして地域を考えよう」

来年1年間、この理念を皆様と共有し、楽しくJCをやっていきましょう！

最後に

池の鯉と湖の鯉の話

池の鯉は餌が与えられ、外敵もなく、優雅に泳いでいられます。

一方、湖の鯉は、餌は自ら探し、外敵から身を守り、常に広い湖を泳いでいます。

同じくして産まれても湖の鯉は、池の鯉より強く大きく育つそうです。

少しでも良いので、ちょっとだけ背伸びして、自らが成長できる機会に参加していきましょう！

浅野の感想 ☆ 最初イケてるのではなく「イケメンTORUの…」にしようと思っていたのですが、どうやら徹君は自在に体を膨らますことができるらしくイケメンとそうでない時があったので偽りあるタイトルではまずい…と思い直し『イケてる』にしました◎徹君はきっと頼りがいがあり面倒見が良く、すごく素敵な人なんだと思います☆1年一緒に委員会でしたが時間が足りなかつたらしく私は徹君の素敵な所をあまり感じませんでしたが、次年度は理事長として本当の『イケてるイケメンTORU』としてご活躍できますようご祈念いたします！サンキューね！

青年会議所 JCとは

青年会議所（JC）は“明るい豊かな社会”の実現を理想とし、次代の担い手たる責任感をもった20歳から40歳までの青年の団体です。人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく、自由な個人の意志によりその居住する各都市の青年会議所に入会できます。

日本の青年会議所運動は、現在697の地域約36,000名の会員を擁し、全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所が東京にあります。全世界に及ぶこの青年運動の中核は国際青年会議所ですが、100以上の国及び地域に117のNOM(国家青年会議所)があり、約16万人の会員が国際的な連携をもって活動しています。

日本青年会議所の事業目標は、“社会と人間の開発”です。その具体的事業としてわれわれは市民社会の一員として、市民の共感を求め社会開発計画による日常活動を展開し、「自由」を基盤とした民主的集団指導力の開発を推進しています。さらに日本の独立と民主主義を守り、自由経済体制の確立による豊かな社会を創り出すため、市民運動の先頭に立って進む団体、それが青年会議所です。